

# 国会行動 庶民増税中止せよ 退陣しかない安倍内閣



国会議事堂に向けシュプレヒコールする東京土建の仲間たち

(かいざん)、ねつ造、嘘が明らかになっている。これらは各省庁が勝手に暴走してやったことではない。『官邸ぐるみ』と言える。安倍内閣は解散(総選挙)する権利はない。退陣しかない』などと話しました。

4月11日、国民大運動実行委員会主催の昼休み集會を衆議院第2議員会館前で行ない、430人(東京土建から93人)が参加しました。

主催者挨拶の後、辰巳孝太郎参議院議員(共産)が国会情勢を報告。「衆議院予算員会が行なわれているが、その中の質疑で次々と文書の改竄

2018年度第1回中央執行委員会にて新執行部体制を次のように決定しました。  
委員長 松丸一雄(東京原水協代表理事、都民連代表世話人、アスベスト訴訟統一本部会長、国保審査会審査委員、拡大推進委員会責任者、総合5カ年計画推進本部長、書記局人事委員会責任者)  
副委員長 窪田直彦(事業所対策責任者、都副委員長、リカコ理事長、共同受注担当、アスベスト訴訟統一本部副本部長、山梨

策担当 渡辺義久(技術研修センター理事、都連技術対策部長、建設CUS担当)  
書記次長 北川誠太郎(国保組合専務理事、社保対、国民運動本部事務局、マイナンパー反対連絡会、どけん共済会副理事長、労働共済連副理事長)

2018年度執行部体制  
人東京土建A.T.E.C.理事長、全労済本部理事、東京地評副議長、護憲平和運動本部事務局、総合5カ年計画推進本部事務局、組織財政検討委員会事務局)  
年森隆広(賃金、職域、労働産業対策委員会事務局、アスベスト訴訟統一本部事務局、建設政策研究所副理事長、東京地評幹事、国民春闘常任幹事、建設首都圏共闘幹事、策、山梨対策)

脱原発・エネルギー政策、東京自治研副理事長) 小島明、成田洋一、伊藤賢司、栗橋宏  
職域対策部 部長・芳井武常任中執。松広部長・清水弘之、伊藤勝伸、金

## 集めた123筆 ノーマア被爆者と訴え 三鷹野 武蔵野



学生も女性も次々と署名に応じて



仕事先から駆けて署名板を持つ三宅さん(左)

1954年、アメリカが南太平洋のビキニ環礁で水爆実験を行ない、近海で操業中のマグロ漁船「第五福竜丸」が「死の灰」を浴び乗組員23人が被曝、全国で魚の放射能汚染への不安が高まりました。それを契機に杉並から原水爆禁止の署名運動が日本全国

三鷹武蔵野支部は、4月9日に三鷹駅北口で武蔵野原水協の仲間を含む22人で核兵器廃絶を求める署名を行いました。副委員長 三鷹野原水協の仲間を被爆者にしたための署名です。ぜひ協力ください」と訴えます。年配の方、サラリーマン風の人、子どもを抱いたお母さん、中高生と様々な世代の人たちが署名をしていきます。

1時間の行動で、123筆の署名が集まりました。「支部ではアスベストや消費税増税反対の署名も毎月やっているが、核廃絶の署名が一番集まる」と行動に参加した元書記長の市場靖秋さんは話していました。



短時間に29筆の署名が集まりました

日本年金機構が年金情報のデータ入力業務を委託した情報処理会社が、受託した業務を不正に中国業者に再委託されていたとの報道がありました。

マイナンバー廃止をカード普及率10%届かず  
12人で行ないました。東京土建常任中執は「制度には絶対反対です」と話していました。短時間に29筆の署名が集まり、問題への関心の高さを示していました。

われない、持ち歩かないようにしましよ。MCがなくとも社会生活に支障はありません」と訴えました。署名した新宿区在住の女性は「個人情報